

こぐま保育園の自己評価（２０２４）

こぐま保育園

運営のまとめ	保護者アンケートの意見より
1・よかった点 ・子どもの気持ちに寄り添いながら保育を行っていることに理解と共感を寄せてくれているため、運営や保育で大切にしていることを保護者の方も理解してくれている。 ・保護者会主催の交流会や木製テーブル作り会を行い、たくさんの保護者が集まり保護者同士の交流が深まった。 ・途中入園の希望が多かったため、保育体制を整えることができ、受け入れの拡充ができた。	〈安心できる面〉 ・どの先生も子どもの気持ちや親の気持ちを大切に受け止めてくれて、安心できる場所になっている。 ・身体を使ったあそびをとりいれているところ。 ・自然に触れる機会が多い。散歩など ・食についてこだわっているのがとても良くわかり、安心。 ・先生がいつも明るくて元気なところ。子どもの話をしっかり聞いてくれて、安心して預けられる。
2.検討事項 ・事例検討を行い、子どもの願いに寄り添い、実践を行う。 ・研修計画に沿って、経験年数順に学習、研修を行い、実践の振り返りや保育を再考し、職員で確認をしていく。	〈心配な面〉 ・駐車場にいて（駐車線の線、街灯の設置） →町内会長さんに相談し、外灯設置が可能か検討していく。 ・先生の人数が少ないように感じる。 →配置基準を守りながら職員配置をしていますが、国の配置基準の低さの問題もあり充分な配置には至っていないのが現状。朝の保育の仕方や場所も含めて検討をし保育していく。
3.改善策 ・保育実践、討論、理論を職員で重ねていく。	・保育者一人一人がゆとりをもって保育できる環境になってほしいという要望もあり、国の配置基準の更なる変更を訴えていくことが必要と感じている。